

アフガニスタンで唯一の劣化ウラン被害調査。
住民の尿から通常の200倍のウラニウム検出。
現在、イラクでも被害調査を開始。

アフガニスタン戦争での劣化ウラン/ ウランによる汚染・被害の実態

UMRCドラコビッチ博士による調査報告大阪集会



絶望的な表情で、腹水に腫れ上がった我が子のお腹をしめす母親。白血病で余命幾ばくもない。こんな子ども達を何人見舞った事だろう。写真 森瀧春子さん 03.6

11 / 23 (日)

13:30 ~ 17:00
大阪府社会福祉会館
5階ホール

(会場費・資料代 1000円)
地下鉄谷町線・長堀鶴見緑地線
谷町6丁目下車徒歩5分

ウラニウム医療研究センターUMRCはアフガニスタン戦争での米軍による人体と環境への深刻なウラニウム汚染の実態を解明に取り組んでいます。昨年の2度にわたって現地で唯一の科学的調査を行い、アフガニスタン住民の尿から通常の200倍に及ぶ高濃度のウラニウムを検出し、広範囲の人々が深刻な汚染に曝されたことを明らかにしました。

UMRCは現在イラクに現地調査団を派遣し、米英軍によるイラクの劣化ウラン/ウラン被害の調査にも取り組んでいます。この調査も米英の戦争犯罪と汚染の実態を暴く上で極めて重要です。その調査にあたったドラコビッチ博士から直接調査結果について報告してもらおう機会をようやく実現することができました。この機会に是非ご参加ください。

主催

UMRCイラク・ウラン被害調査カンパキャンペーン事務局
アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局

連絡先

〒580-0023 大阪府松原市南新町3-3-28 阪南中央病院労働組合気付
アメリカの戦争拡大と日本の有事法制に反対する署名事務局
URL <http://jca.apc.org/stopUSwar/>
FAX 072-331-1919
090-5016-3844 (吉田) e-mail masayo@silver.ocn.ne.jp

口座

口座番号 : 00950-5-264696
口座名 : UMRCイラクウラン被害調査カンパ事務局



集会会場案内図